



がんばった4年生

13日水曜日、ブリックホールで第78回長崎市小学校音楽会（小音会）が行われました。



1組 合唱「Music Family 〜ピアノと歌おう〜」



2組 合奏「アンダー・ザ・シー」

子供たちは、のびのびと元気いっぱいに歌や演奏を披露し、会場に素敵な歌声や音色を響かせてくれました。本当に素晴らしい出来栄で、私もとても感動しました。

4年生、がんばりました。

読書の秋

11月の全校集会で、子供たちに次のような話をしました。

皆さんの中には、もう知っている人がいると思いますが、11月は読書月間です。

暑くもない寒くもないこの秋の季節は、本を読むことにも集中することができます。

皆さん、本を読むのは好きですか。本って、楽しいよね。読んでると、あっという間に時間が過ぎていきます。

ところで皆さん、本の楽しさは、どうしたら分かるのでしょうか。

当たり前のことを言うようですが、本の楽しさは、本を実際に読んでみないと分かりません。今、本を読むのが好きな人は、多分、最初は人からすすめられて、なんとなく本を読んだのだと思います。読んでいくうちに、だんだん楽しくなってきて、今では、本を読むことが大好きになっているんじゃないかと思うのです。

皆さんの中には、日頃からあまり本を読まない人、本を読む習慣がない人がいると思います。そんな人も、ぜひ、この読書月間の機会に、意識して本を手にとってほしいと思います。図書室に行くと、面白そうなことが書いてある本がたくさんありますよ。

本が好きになると、皆さんにとってとてもよいことがあります。聞いたことがあるかもしれませんが、二つ、お話しします。

よいことの一つ目は、「勉強が面白くなる」ということ。

本を読むと、脳が鍛えられて、覚える力がつきます。集中力がついて、「よし、頑張ろう」と思う時間が長くなります。「あんな方法もこんな方法もあるよ」と、たくさんの考えが浮かぶようになります。お話をしたり、作文を書いたりするのが上手になります。本を読むようになると、勉強が面白くなるのです。

よいことの二つ目は、「心が落ち着く」ということ。

本を読むと、ストレスや不安がなくなり、穏やかな気持ちになります。心が落ち着いてきます。ですから、読書は心の栄養とも言われているんですよ。皆さん、体の栄養だけでなく、心の栄養もしっかりとりましょうね。

7月の全校集会で、私が皆さんにお話したこと、覚えていますか。「ウォルト・ディズニー」の話をしましたね。ディズニーのこんな言葉を皆さんに伝えました。

「宝島の海賊たちが盗んだ財宝よりも、本には多くの宝が眠っている。そして何よりも、宝を毎日味わうことができるのだ。」

ぜひ、読書をして、本から宝物をたくさんもらいましょう。

11月の読書月間。図書室では、この機会に本をたくさん読んでもらおうと、いろいろな取組をしています。例えば「読書ビンゴカード」。1冊借りたら1つスタンプをもらいます。ビンゴになったら、プラス1冊貸し出し券がもらえるというものです。他にも先生方のおすすめの本が紹介や、図書委員会児童による読み聞かせ、図書館クイズなどもしています。

また、保護者の皆様にも、図書室を盛り上げていただいています。先日は、「こあらくらぶ」の皆様による演奏や読み聞かせがありました。



心に響く素敵な演奏と読み聞かせ。子供たちはとても楽しんでいました。「こあらくらぶ」の皆様、ありがとうございました。